



TITLE:

表紙、目次 他

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙、目次 他. 類型学研究 2019, 5

ISSUE DATE:

2019-08-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/244345>

RIGHT:

© 類型学研究会

類型学研究

第5号

論文

ロシア・ソヴィエト言語類型論とカフカース諸語	柳沢 民雄	1
日本語空間表現の特徴から —奄美語を標準文章語と対照させながら—	まつもと ひろたけ	21
マゾンの「例示的用法」覚書	鈴木 泰	48
「トリ（鳥）」の連濁現象 —「一トリ」か「一ドリ」か—	山村 仁朗	63
人類史における活格言語、能格言語 —内容類型学の視点から—	石田 修一	79

類型学研究会

2019 年 8 月 京都

類型学研究

第5号

類型学研究会

2019年8月 京都

類型学研究会のあゆみ 2011.4~2019.4

2011 年 5 月 14 日(土) 京都大学人文科学研究所

林田 理恵:ロシア語アスペクト・ヴォイス考

2011 年 8 月 27 日(土) 京都大学人文科学研究所

高山 道代:古代日本語 ―主語の形態に関する一考察

2011 年 11 月 19 日(土) 京都大学楽友会館

山村 仁朗:助詞「の」について

2012 年 3 月 10 日(土) 京都大学人文科学研究所

金田 章宏:主語のハとガの意味と方言

:八丈方言におけるあらたな変化と上代語

2012 年 6 月 16 日(土) 専修大学神田キャンパス

劉 志偉:日本語の受身表現の連続性を巡って―中国語との対照から

2012 年 9 月 29 日(土) 同志社女子大学今出川キャンパス

万 礼:日本語の「いちいち」、「一つ一つ」と中国語の“一一”

新居田 純野:サオ語(台湾中部)の particle(a, sa, tu)について

2013 年 2 月 23 日(土) 同志社大学今出川キャンパス・至高館

カレル・フィアラ:言語類型論の新たな可能性

松原 幸子:日本語能力試験 1 級「機能語の類」の分類から得られた問題の中から
―とりたて詞の創設について

2013 年 7 月 13 日(土) 同志社大学今出川キャンパス・神学館

佐久間 淳一:フィンランド語の主語・目的語とその格標示について

2013 年 11 月 2 日(土) 専修大学神田キャンパス

山田 晶裕:主節における「ガ」の拡大 ―言語類型を背景として―

2014 年 4 月 5 日(土) 同志社大学今出川キャンパス・徳照館

米田 信子:バントゥ諸語における名詞クラスと文法呼応 ―スワヒリ語の例を中心に―

2014 年 7 月 19 日(土) 同志社大学今出川キャンパス・徳照館

木田 章義:日本語起源論のために

2015 年 1 月 24 日(土) 専修大学神田キャンパス

柳沢 民雄:北西カフカース諸語の文構造について:アブハズ語を中心として

2015 年年 6 月 27 日(土) 同志社大学今出川キャンパス・徳照館

田畑 千秋:北部琉球語のハダカ格

金子 光茂:筑後柳川藩領瀬高方言の格標示

松本 泰丈:名詞ハダカ形をめぐって(おぼえがき)

2015 年 11 月 21 日(土) 専修大学神田キャンパス

野間 秀樹:朝鮮語＝韓国語と日本語を照らす

2016 年 4 月 16 日(土) 同志社大学今出川キャンパス

劉 志偉:中国語の語順を視覚的に学習するための文の分類について

ー日本語の文と対照しながらー

2016 年 10 月 8 日(土) 同志社大学今出川キャンパス

千種 眞一:アルメニア語研究を振り返って

村木 新次郎:日本語の単語をめぐってー宮岡伯人著『語』とは何か・再考ー

日本語文法と「文字の陥穽」ーの書評をかねてー

2017 年 2 月 18 日(土) 同志社大学今出川キャンパス

張 麟声:『言語の類型的特点をとらえる対照研究』という発想並びに、この発想に基いた

私の研究

2017 年 7 月 22 日(土) 大阪大学豊中キャンパス・言語文化研究科A棟大会議室

高島 尚生:トゥバ語文法の概観

劉 志偉:バラエティー番組のテロップに見られるラ行音の音縮形について

2017 年 11 月 25 日(土) 千葉大学西千葉キャンパス・国際教育センター

松本 泰丈:奄美語の名詞の曲用をめぐってー基本形の問題から

2018 年 3 月 31 日(土) 専修大学神田キャンパス 8B 会議室

須田 淳一:準用言(non-finite verbals)の定義について—古代日本語の事例から考える

石田 修一:活格言語、能格言語をめぐる誤認—内容類型学の視点から

2018 年 7 月 28 日(土) 近畿大学東大阪キャンパス語学教育センター

金田 章宏:八丈語・東日本方言と南琉球諸語—周圏分布的視点から—

松本 泰丈:言語タイプと主観性

2018 年 12 月 8 日(土) 専修大学神田キャンパス

狩俣 繁久:人間の言語の特性と起源—一語文から二語文へ

2019 年 4 月 14 日(日) 京都大学総合研究棟 2 号館文学部第 9 演習室

千田 俊太郎:ドム語の直示表現

類型学研究会会員

- 松本 泰丈 (元千葉大学教授・元別府大学教授)
石川 康恵 (大阪国際大学非常勤講師)
石田 修一 (元大阪外国語大学教授)
伊藤 順二 (京都大学教授)
金子 光茂 (大分大学名誉教授)
金田 章宏 (千葉大学教授)
カレル・フィアラ (福井文書館副館長)
迫田 (呉) 幸江 (名桜大学准教授)
佐久間淳一 (名古屋大学教授)
下地賀代子 (沖縄国際大学准教授)
鈴木 泰 (東京大学名誉教授)
杉山俊一郎 (駒澤大学非常勤講師)
須田 淳一 (専修大学教授)
高山 道代 (宇都宮大学准教授)
田畑 千秋 (大分大学教授)
千種 眞一 (東北大学名誉教授)
新居田純野 (長崎外国語大学教授)
花園 悟 (東京外国語大学准教授)
林田 理恵 (大阪大学教授)
菱川 邦俊 (近畿大学准教授)
万 礼 (青島農業大学講師・同志社大学博士課程3年生)
水野 庄悟 (大阪大学外国語学部4年生)
村木新次郎 (同志社女子大学名誉教授)
山田 昌裕 (恵泉女学園大学教授)
山田 勇 (香川大学名誉教授)
山村 仁朗 (鳥取県立大学講師)
楊 華 (同志社大学准教授)
米田 信子 (大阪大学教授)
李 長波 (同志社大学教授)
劉 志偉 (首都大学東京助教)
ルチラ・ハリハワダナ (京都大学教授)
早稲田みか (大阪大学教授)

類型学研究 第5号

2019年8月15日発行 ©類型学研究会

代表者 松本泰丈

発行 類型学研究会 京都

事務局 石田修一、菱川邦俊

印刷 山代印刷株式会社

〒602-0062 京都市上京区寺之内通小川西入

Printed in Japan

All rights reserved

正誤表

- p.62 参考文献-6 行目 Вондарко (誤) → Бондарко (正)
- p.62 - 9 行目 русском языке (誤) → в русском языке (正)
- p.82 註 4 - 2 行目 [クリモフ 1999, …](誤) → [クリモフ 2016, …](正)
- p.83 註 9 - 2 行目 language (誤) → language (正)
- p.111 - 13 行目 原理に定位 (誤) → に定位 (正)
- p.140 - 最終行 116 (誤) → 46 (正)
- p.141 - 15 行目
- …6-уро あるいは (誤) → …6-уро「父が畑を耕す」あるいは (正)

正誤表

p.62 参考文献-6 行目	Вондарко (誤) → Бондарко (正)
p.62 - 9 行目	русском языке (誤) → в русском языке (正)
p.82 註 4 - 2 行目	[クリモフ 1999, …](誤) → [クリモフ 2016, …](正)
p.83 註 9 - 2 行目	language (誤) → language (正)
p.111 - 13 行目	原理に定位 (誤) → に定位 (正)
p.140 - 最終行	116 (誤) → 46 (正)
p.141 - 15 行目	…6-уроあるいは (誤) → …6-уро「父が畑を耕す」あるいは (正)

Typological Studies

Vol. 5

Articles

Russian Soviet Language Typology and Caucasian Languages
Tamio YANAGISAWA 1

On the Specific Character of Space Expression in Japanese and
Amani Language
Hirotake MATSUMOTO 21

On “the Illustrative Exemplary Meaning” of A.Mazon
Tai SUZUKI 48

“Bird” rendaku phenomenon
Yoshiaki YAMAMURA 63

Active Languages, Ergative Languages in the Human History
– from the Viewpoint of Content-oriented Typology –
Shuichi ISHIDA 79

August 2019

The Typological Studies Society

Kyoto

Editor-in-chief: Hirotake Matsumoto

Published by the Typological Studies Society

Office: Shuichi Ishida (phthinopwron269@ken.jp)

Kunitoshi Hishikawa(toshi-hish@minos.ocn.ne.jp)